

Youth Manna

マルコ1:35

さて、イエスは朝早く、まだ暗いうちに起きて寂しいところに出かけて行き、そこで祈っておられた。

2023/10/23(月)

第一ヨハネ2:18-29

ヨハネは「反キリスト」が現れたこと、そして彼らが教会の中で異なった教えをし、人々を惑わしていたことを書いている。反キリストとは何だろう？(22節を読もう)

あなたを惑わすものは何だろう？今日の箇所から、惑わされないで生きるには何が必要だと思ったかな？

イエス様が再び来られる時に、あなたはどんな顔でイエス様の顔を見るだろうか。イエス様を愛している者として恥じることのない生き方をしよう！

2023/10/24(火)

第一ヨハネ3:1-10

私たちは神の子ども。まずこの真理を受け取ろう！そして、そうするために神様がどれほどの愛をイエス様を通して示されたかを考えよう。

神から生まれた者は誰も罪を犯さないと書いてある(6,9)。「罪を犯さない」ということばの本来の意味は「罪を犯し続けない」こと。

イエス様にとどまっているなら、誘惑に負けて罪を犯すことがあったとしても、その罪の行為や状態をいつまでも続けなければだめ。神に属する者として相応しい生き方が出来るように祈ろう！

2023/10/25(水)

第一ヨハネ3:11-24

ヨハネは、師であるイエスご自身から、「互いに愛し合うこと」を直接教えられていた。カインはアベルを殺したが、そこには憎しみという動機があった。私たちは憎しみや妬みなどの感情が渦巻く世界に生きているが、その中で、憎しみではなく愛を持った生き方を求めていくようにと、ヨハネは記している。

ヨハネは、信仰者が愛に生きることの模範は、主ご自身が十字架においてご自分の命を犠牲にされたことであると説く。真の愛とは、助けを必要とする人を前に、見返りを求めずに手を差し伸べることにある。神様は、私たちがそのような生き方をすることを願っておられる。私たちは、神様と親密な関係を持ち、神様のみこころを知ることで愛を持って歩むことができる。祈り：イエス様が十字架で示された愛の大きさを、もっと深く知ることが出来ますように。

2023/10/26(木)

第一ヨハネ4:1-12

1節。「愛する者たち、霊をすべて信じてはいけません。偽預言者がたくさん世に出て来たので、その霊が神からのものかどうか、吟味しなさい。」これはとても重要である。騙そうとする偽預言者はいる。私たちはしっかりと神様の言葉なのかを見極める必要があり、それはイエスキリストを告白しているかで見分けるポイントだとある。

9節以降では神様の愛を流していく必要性が述べられている。愛は直接見ることはできない。だからこそ態度で表していく必要がある。神様が私たちに愛を示してくださったように私たちも互いに愛し合い、神様の愛を流していく存在となり続けよう！

今あなたに具体的にできる神様の愛はなんだろうか？

2023/10/27(金)

第一ヨハネ4:13-21

●今日の箇所は、神様の本質を表すことが書かれるいるね。それは何かな？16v

●18-21vを読もう。ここには「愛すること」についてどんなことが書いてあるかな？

●どうしても愛せないと感じる人、いる？まず「私の中にその人を愛する愛がありません」と認める祈りをしてから「愛をください」と祈ってみたらどうだろう？

2023/10/28(土)

第一ヨハネ5:1-12

私たちに永遠のいのちを与えてくださったイエス様はどんな方か、神様を愛するのはどういうことか、一節ずつよく味わって今日の箇所を読もう！

私たちは永遠のいのちを受け取って、神様に従ったり、証をしったりしているかな？

その一歩として、家の教会にしっかりと参加することや、仲間と分かち合い、友だちの救いを祈り合うことを大切にしよう！学校や家でも神様に思いを向けて祈る時間を持つのもいいね。

他にも神様と一緒に歩むためにできることはたくさんあるよ！ぜひ考えて行動していこう！

2023/10/29(日)

第一ヨハネ5:13-21

ヨハネは手紙の終わりに、信仰者が理解しておくべきことを記しました。

- ①イエスさまを救い主として信じるなら、その人は永遠のいのちをもって生きているということ
- ②神のみこころに従って祈るならば、神はその祈りを受け止めてくれること
- ③神から生まれた私たちが御子イエス様が守ってくれていること
- ④偶像から自分を守るということ

どんな状況にあっても私たちがこれらのことを確信して歩むことが出来るでしょうか。一つ一つが自分の確信となるように、声に出して祈ろう。